

平成12年度農林水産情報交流ネットワーク事業 全国アンケート結果
都市と農村の交流に関する意識・意向について

本アンケートは、農林水産情報交流ネットワーク事業の一環として、消費情報提供協力者（以下「消費者」という。）及び地域のリーダー的な役割を果たしている農業者モニター（以下「農業者」という。）を対象に、農林漁業体験等を通じて都市住民にゆとりある生活とやすらぎをもたらすとともに、農村地域の活性化を促進する「都市と農村の交流」に対する意識や意向を把握し、今後の効果的な施策を推進するための検討資料を作成することを目的として、平成12年10月に実施したものである。



I 要 旨

1 都市と農村の交流内容について

消費者に農村に訪れて行きたいこと、農業者に農村に訪れてもらうために取り組みたいことを聞いたところ、消費者では「地域特産品や新鮮な農産物の購入」、農業者では「地域特産品や新鮮な農産物の販売」の割合が最も高く、次いで、消費者では、「郷土食や地域の食材を用いた料理を味わうこと」、「ぶどう、いちご狩りなどの観光農園、観光牧場の利用」、農業者では、「田植え、稲刈りなどの農林漁業体験」、「援農（農作業の手伝い）や景観保全等のためのボランティアの受け入れ」の順となっている。

2 農村における宿泊施設について

消費者に農村で泊まってみたい宿泊施設を聞いたところ、「公営宿泊施設」及び「ホテル、旅館等」の割合が6割、「農家民宿」が5割となっている。

一方、農業者に農家民宿を開業するに当たった課題を聞いたところ、「経営ノウハウの取得」の割合が7割、「開業資金の確保」及び「開業手続き」が6割となっている。

3 ログハウス付き農園について

消費者にログハウス付き農園について聞いたところ、借りる意向のある者は半数、借りる理由は、「健康管理のため」及び「好きな野菜等を育ててみたい」の割合が8割程度、利用形態は、「1～2泊程度の利用」の割合が7割、妥当な借料は、「年間10万円未満」の割合が8割となっている。

4 農村地域の情報について

- (1) 消費者に農村地域を訪れる場合に利用したい情報源を聞いたところ、「新聞・雑誌」及び「地方公共団体（役場や観光協会）」が7割程度と高い割合となっている。
- (2) 農業者に農村の情報を発信するために必要な取組を聞いたところ、「インターネットホームページの開設」の割合が7割と最も高くなっている。
- (3) 消費者にインターネットでの情報に望むこと、農業者にインターネットでの情報に必要なことを聞いたところ、消費者及び農業者ともに、「簡単にできる情報検索」の割合が最も高く、次いで、消費者では「宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報」、農業者では「農林漁業体験や観光等についての詳細なメニュー」の順となっている。

5 農村の受入体制等について

消費者に農村の受入体制について望むこと、農業者に農村の受入体制について必要なことを聞いたところ、消費者では「直売所等の充実」、農業者では「直売所等の整備」の割合が最も高く、次いで、消費者では「宿泊施設の整備」、農業者では「美しい村づくりの推進」の順となっている。

また、農業者に都市と農村の交流を図るために育成が必要な人材について聞いたところ、「総合企画」、「体験指導」及び「地域住民の意見集約」ができる人材の割合が6割以上となっている。

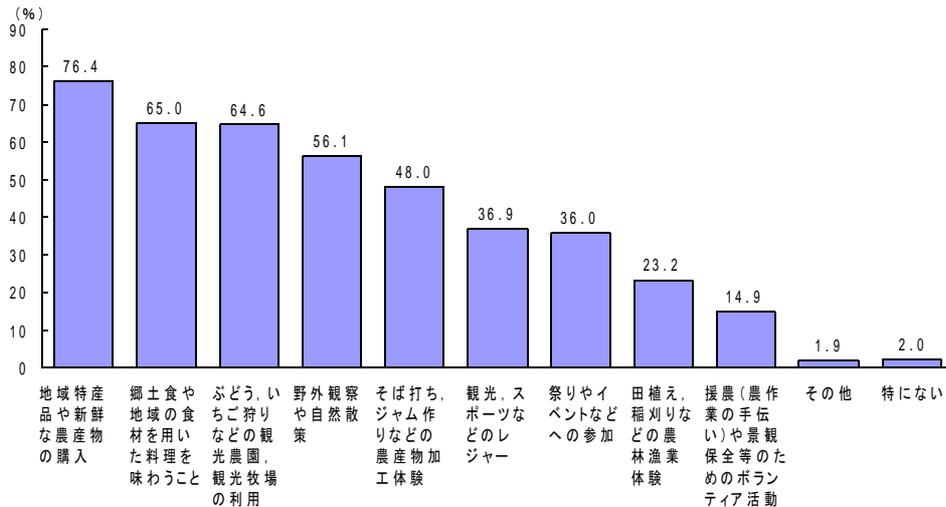
II 解説

1 都市と農村の交流内容について

- 消費者，農業者ともに，「特産品・農産物の購入（販売）」がトップ -

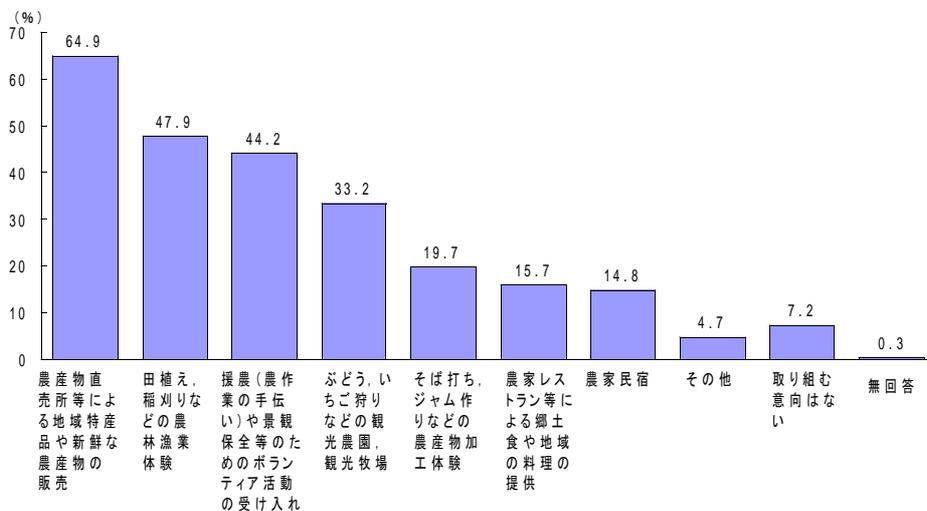
消費者に農村を訪れて行きたいことを聞いたところ，「地域特産品や新鮮な農産物の購入」の割合が76.4%と最も高く，次いで，「郷土食や地域の食材を用いた料理を味わうこと」（65.0%），「ぶどう，いちご狩りなどの観光農園，観光牧場の利用」（64.6%）の順となっている。（図1 - 1 参照）

図1 - 1 農村を訪れて行きたいこと（消費者，複数回答（該当するものすべて））



一方，農業者に都市から農村を訪れてもらうために取り組みたいことを聞いたところ，「農産物直売所等による地域特産品や新鮮な農産物の販売」の割合が64.9%と最も高く，次いで，「田植え，稲刈りなどの農林漁業体験」（47.9%），「援農（農作業の手伝い）や景観保全等のためのボランティア活動の受け入れ」（44.2%）の順となっている。（図1 - 2 参照）

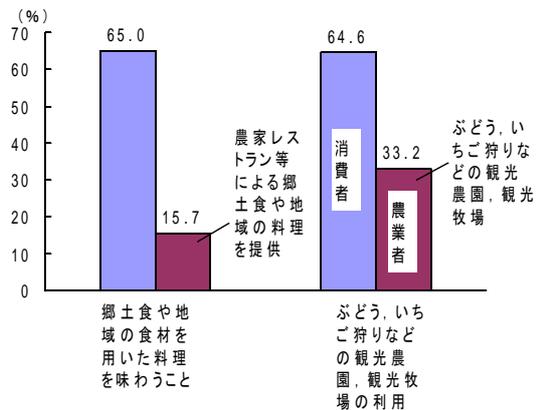
図1 - 2 農村を訪れてもらうために取り組みたいこと（農業者，複数回答（該当するものすべて））



注：「農家民宿」とは，例えば，農林漁業や農産物加工，農村生活等の体験を提供したり，自家栽培の野菜などを食事として提供したりする農林漁業者が経営する民宿をいう。

なお、消費者の意向が高かった、「郷土食や地域の食材を用いた料理を味わうこと」及び「ぶどう、いちご狩りなどの観光農園，観光牧場の利用」について、これに対応した農業者の取り組む意向をみると、それぞれ15.7%、33.2%と、消費者の割合に比べ大きく下回っている。（図1 - 3 参照）

図1 - 3 交流内容に関する消費者と農業者の比較（複数回答（該当するものすべて））



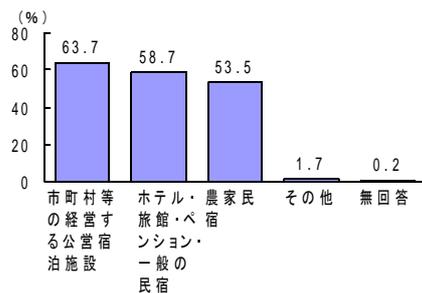
2 農村における宿泊施設について

(1) 消費者が農村で泊まってみたい施設

- 宿泊希望は、「公営宿泊施設」及び「ホテル、旅館等」が6割、
- 「農家民宿」は5割 -

農村を訪れて行いたいことがあると回答した消費者に、農村で泊まってみたい施設を聞いたところ、「市町村等の経営する公営宿泊施設」の割合が63.7%と最も高く、次いで、「ホテル・旅館・ペンション・一般の民宿」（58.7%）、「農家民宿」（53.5%）の順となっている。（図2 - 1 参照）

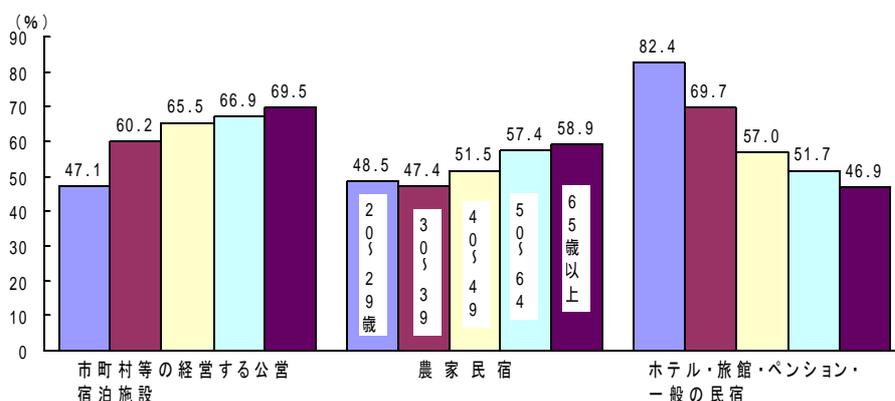
図2 - 1 農村で泊まってみたい施設（消費者，複数回答（該当するものすべて））



注：対象は、農村を訪れて行いたいことがあると回答した者のみ。

次に、これを消費者の年齢階層別にみると、「市町村等の経営する公営宿泊施設」及び「農家民宿」では、年齢が高くなるに従って割合も高くなる傾向にあるが、「ホテル・旅館・ペンション・一般の民宿」では、年齢が低いほど割合が高くなっている。（図2 - 2 参照）

図2 - 2 消費者の年齢階層別に見た泊まってみたい宿泊施設（農村を訪れて行いたいことがあると回答した者のみ，複数回答（該当するものすべて））

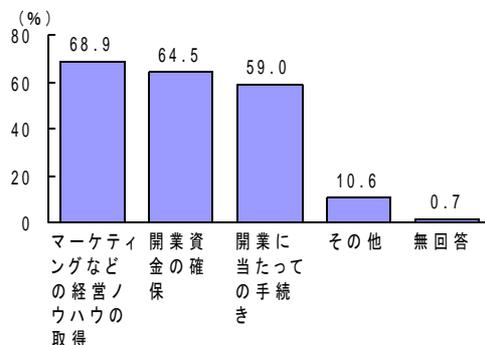


(2) 農家民宿を開業するに当たっての課題

- 「経営ノウハウの取得」、「開業資金の確保」及び「開業手続き」が6割以上 -

農村に訪れてもらうために農家民宿に取り組みたいと回答した農業者に、農家民宿を開業するに当たっての課題を聞いたところ、「マーケティングなどの経営ノウハウの取得」の割合が68.9%と最も高く、次いで、「開業資金の確保」(64.5%)、「開業に当たっての手続き」(59.0%)の順となっている。(図2-3参照)

図2-3 農家民宿を開業するに当たっての課題(農業者、複数回答(該当するものすべて))



注：対象は、農村に訪れてもらうために農家民宿に取り組みたいと回答した者のみ。

3 ログハウス付き農園について

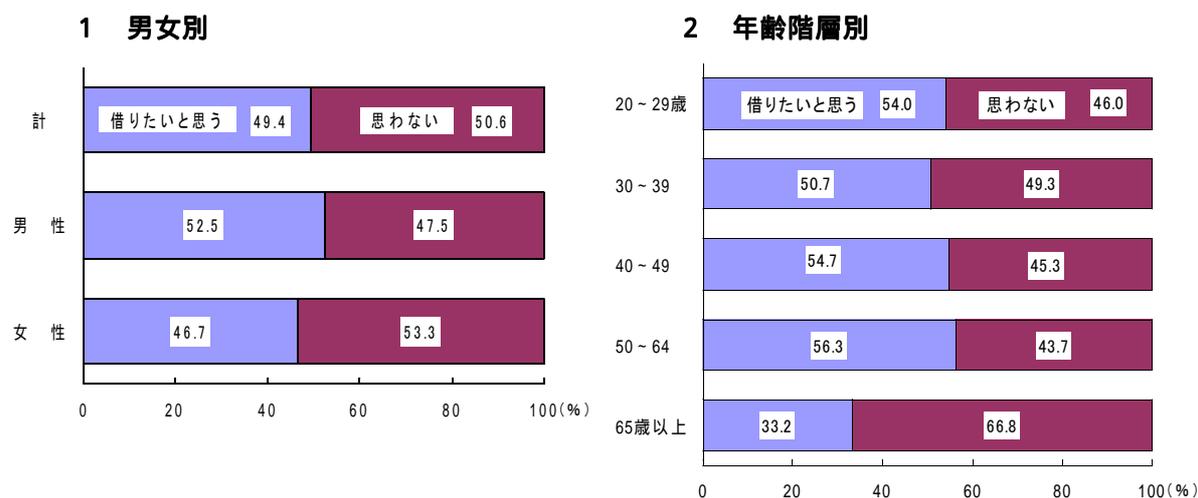
(1) ログハウス付き農園を借りたいか

- 借りる意向のある者は半数 -

消費者にログハウス付き農園を借りる意向があるかを聞いたところ、「借りたいと思う」の割合は49.4%、「思わない」は50.6%となっている。

また、「借りたいと思う」の割合をみると、男女別では女性に比べ男性が高く、年齢階層別では、「65歳以上」が他の年齢階層に比べ低くなっている。(図3-1参照)

図3-1 ログハウス付き農園を借りる意向(消費者)



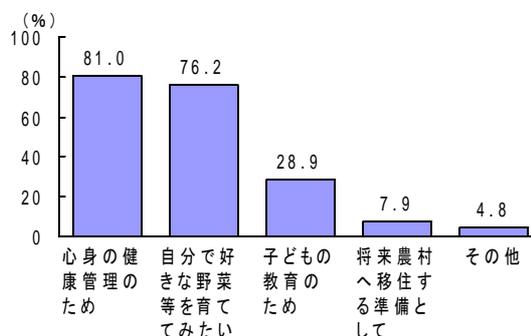
注：「ログハウス付き農園」とは、野菜などを栽培しながら農村に滞在できるように、年間を通して農園と宿泊可能なログハウスを利用できるものをいう。

(2) ログハウス付き農園を借りたい理由

- 「健康管理のため」及び「好きな野菜等を育ててみたい」が8割程度 -

ログハウス付き農園を借りたいと回答した消費者に、その理由を聞いたところ、「心身の健康管理のため」の割合が81.0%と最も高く、次いで、「自分で好きな野菜等を育ててみたい」(76.2%)の順となっている。(図3-2参照)

図3-2 借りたい理由(消費者,複数回答(該当するものすべて))



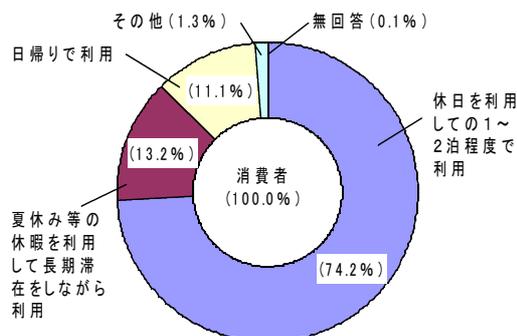
注:対象は、ログハウス付き農園を借りたいと回答した者のみ。

(3) ログハウス付き農園を利用する場合の利用形態

- 「1~2泊程度の利用」が7割 -

ログハウス付き農園を借りたいと回答した消費者に、その利用形態を聞いたところ、「休日を利用しての1~2泊程度で利用」の割合が74.2%と最も高く、「夏休み等の休暇を利用して長期滞在をしながら利用」及び「日帰りで利用」の割合は、10%台と低くなっている。(図3-3参照)

図3-3 利用形態(消費者)



注:対象は、ログハウス付き農園を借りたいと回答した者のみ。

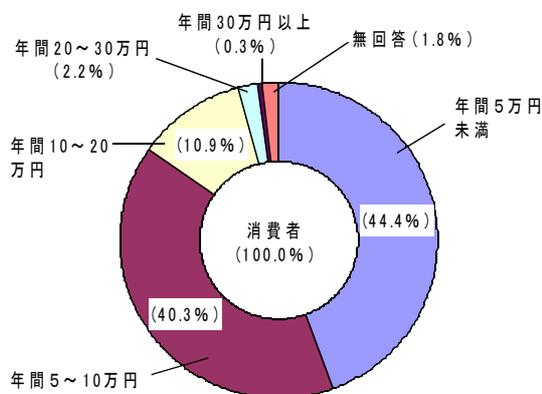
(4) ログハウス付き農園を利用する場合の妥当な借料

- 借料は「年間10万円未満」 -

ログハウス付き農園を借りたいと回答した消費者に、妥当な借料を聞いたところ、「年間5万円未満」の割合が44.4%と最も高く、次いで、「年間5~10万円」(40.3%)の順となっている。

この両者の割合を合わせると、8割となり、多くの消費者が借料は「10万円未満」が妥当と考えている。(図3-4参照)

図3-4 妥当な借料(消費者)



注:対象は、ログハウス付き農園を借りたいと回答した者のみ。

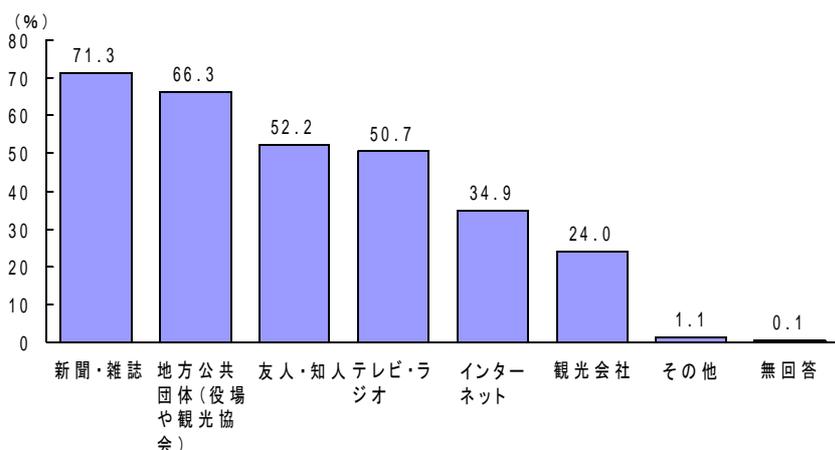
4 農村地域の情報について

(1) 農村地域を訪れる場合に利用したい情報源

- 「新聞・雑誌」, 「地方公共団体」からの情報を利用 -

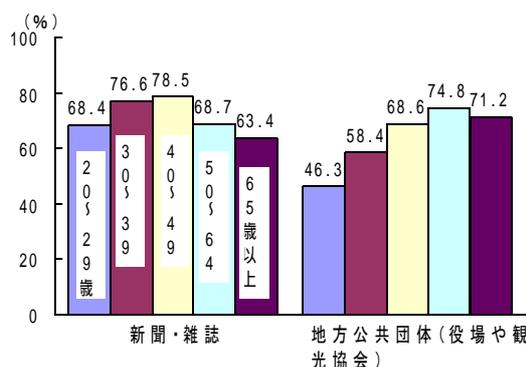
農村を訪れて行きたいことがあると回答した消費者に、農村地域を訪れる場合に利用したい情報源を聞いたところ、「新聞・雑誌」の割合が71.3%と最も高く、次いで、「地方公共団体（役場や観光協会）」(66.3%), 「友人・知人」(52.2%), 「テレビ・ラジオ」(50.7%)の順となっている。(図4 - 1 参照)

図4 - 1 農村を訪れる場合に利用したい情報源（農村を訪れて行きたいことがあると回答した消費者のみ、複数回答（該当するものすべて））



また、「新聞・雑誌」及び「地方公共団体（役場や観光協会）」の割合を消費者の年齢階層別にみると、「新聞・雑誌」では、「30～39歳」及び「40～49歳」の割合が他の年齢階層に比べ高くなっているが、「地方公共団体（役場や観光協会）」では、年齢が高くなるに従って割合も高くなる傾向にある。(図4 - 2 参照)

図4 - 2 消費者の年齢階層別に見た農村を訪れる場合に利用したい情報源（複数回答（該当するものすべて））



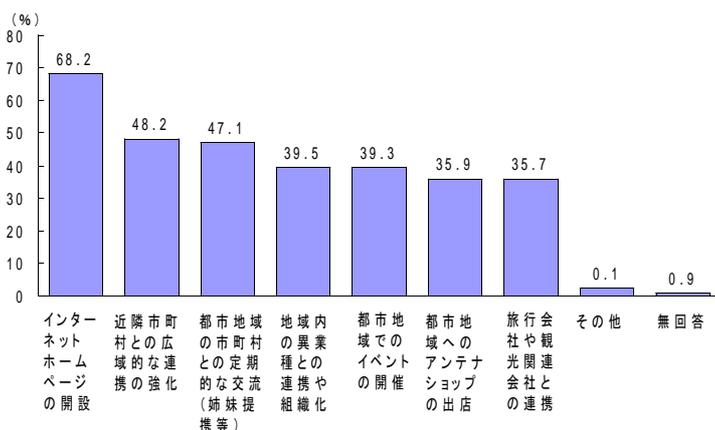
注：対象は、農村を訪れて行きたいことがあると回答した者のみ。

(2) 農村の情報を受発信するために必要な取組

- 「インターネットホームページの開設」が7割 -

農業者に農村の情報を受発信するために必要な取組を聞いたところ、「インターネットホームページの開設」の割合が68.2%と最も高く、次いで、「近隣市町村との広域的な連携の強化」(48.2%), 「都市地域の市町村との定期的な交流（姉妹提携等）」(47.1%)の順となっている。(図4 - 3 参照)

図4 - 3 農村情報の受発信のために必要な取組（農業者，複数回答（該当するものすべて））



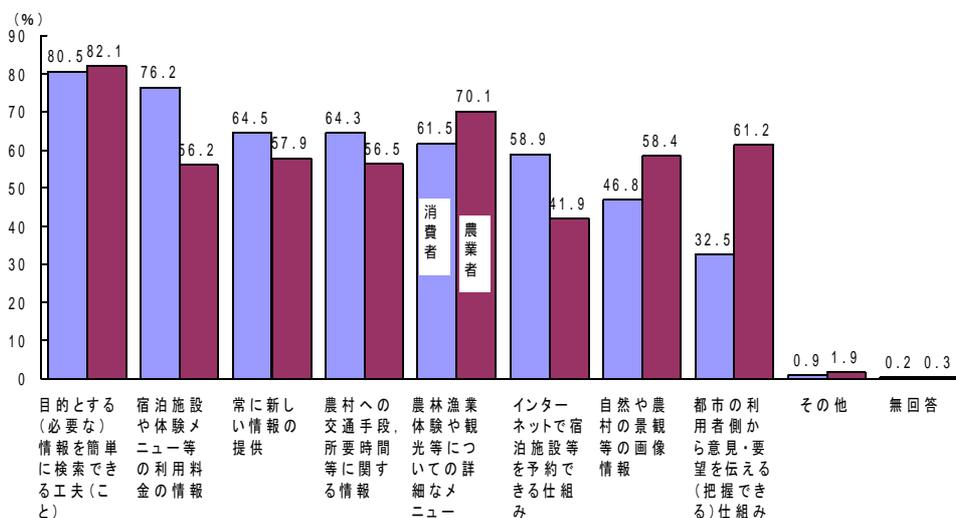
(3) インターネットによる情報

- 消費者，農業者ともに「簡単にできる情報検索」を重視 -

農村を訪れる場合にインターネットを利用したいと回答した消費者にインターネットでの情報に望むこと，情報の受発信にはインターネットホームページの開設が必要と回答した農業者にインターネットでの情報に必要なことを聞いたところ，消費者では「目的とする情報を簡単に検索できる工夫」の割合が80.5%，農業者では「必要な情報を簡単に検索できること」の割合が82.1%と最も高く，次いで，消費者では「宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報」（76.2%），農業者では「農林漁業体験や観光等についての詳細なメニュー」（70.1%）の順となっている。

また，「宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報」及び「インターネットで宿泊施設等を予約できる仕組み」をみると，農業者に比べ消費者の割合が大きく上回っているが，「自然や農村景観等の画像情報」及び「都市の利用者側から意見・要望を伝える（把握できる）仕組み」では，消費者に比べ農業者の割合が大きく上回っている。（図4 - 4 参照）

図4 - 4 インターネットでの情報に望む（必要な）こと（複数回答（該当するものすべて））



注：1 「消費者」は，農村を訪れる場合にインターネットを利用したいと回答した者のみ。
2 「農業者」は，農村情報の受発信のためにインターネットホームページの開設が必要と回答した者のみ。

5 農村の受入体制等について

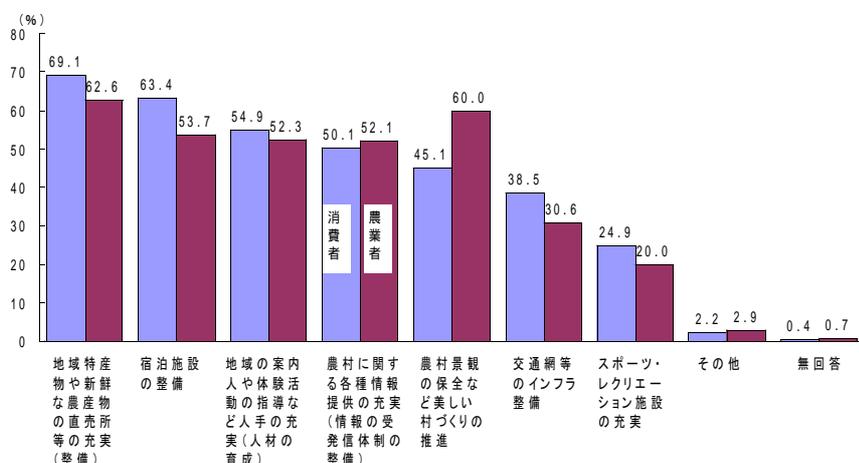
(1) 農村の受入体制

- 消費者，農業者ともに「直売所等の充実（整備）」が必要 -

消費者の農村の受入体制について望むこと，農業者に農村の受入体制について必要なことを聞いたところ，消費者では「地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の充実」の割合が69.1%，農業者では「地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の整備」の割合が62.6%と最も高くなっている。次いで，消費者では，「宿泊施設の整備」が63.4%となっており，農業者の割合（53.7%）に比べ大きく上回っている。

一方，農業者では，「地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の充実」に次いで，「農村景観の保全など美しい村づくりの推進」が60.0%となっており，消費者の割合（45.1%）に比べ大きく上回っている。（図5 - 1 参照）

図5 - 1 農村の受入体制について（複数回答（該当するものすべて））

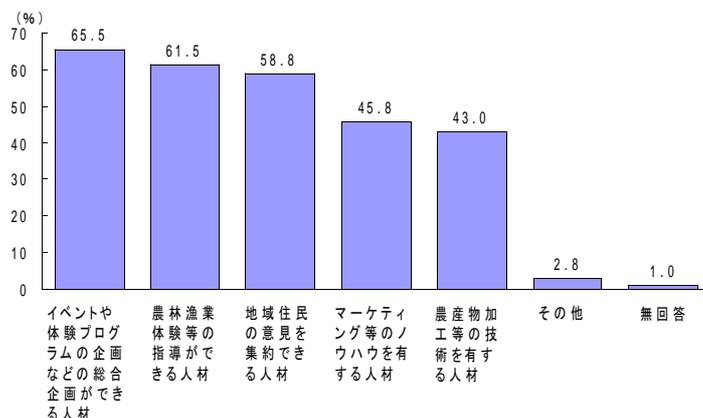


(2) 都市と農村の交流を図るために育成が必要な人材

- 「総合企画」，「体験指導」及び「地域住民の意見集約」のできる人材が必要 -

農業者に都市と農村の交流を図るために育成が必要な人材について聞いたところ，「イベントや体験プログラムの企画などの総合企画ができる人材」の割合が65.5%と最も高く，次いで，「農林漁業体験等の指導ができる人材」（61.5%），「地域住民の意見を集約できる人材」（58.8%）の順となっている。（図5 - 2 参照）

図5 - 2 都市と農村の交流を図るために育成が必要な人材（農業者，複数回答（該当するものすべて））



統計表

1 消費情報提供協力者

(1) 農村に訪れて行きたいこと（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	田植え，稲刈りなどの農林漁業体験	ぶどう・いちご狩りなどの観光農園，観光牧場の利用	そば打ち，ジャム作りなどの農産物加工体験	地域特産品や新鮮な農産物の購入
計	1 351	100.0	23.2	64.6	48.0	76.4
農村訪問の有無別						
訪れたことがある	800	100.0	24.5	64.8	47.4	79.1
訪れたことがない	551	100.0	21.4	64.4	48.8	72.4
男 女 別						
男 性	619	100.0	26.2	61.4	43.5	70.4
女 性	732	100.0	20.8	67.3	51.8	81.4
年 齢 階 層 別						
2 0 ～ 2 9 歳	137	100.0	25.5	77.4	53.3	64.2
3 0 ～ 3 9	278	100.0	23.7	75.2	55.8	71.9
4 0 ～ 4 9	298	100.0	26.2	67.1	51.3	79.2
5 0 ～ 6 4	334	100.0	26.3	58.1	45.8	81.7
6 5 歳以上	304	100.0	15.5	53.9	37.5	77.3
男女別・年齢階層別						
男 性						
2 0 ～ 2 9 歳	69	100.0	24.6	72.5	44.9	56.5
3 0 ～ 3 9	128	100.0	25.0	70.3	50.0	63.3
4 0 ～ 4 9	126	100.0	31.7	61.1	53.2	70.6
5 0 ～ 6 4	140	100.0	27.9	62.1	41.4	78.6
6 5 歳以上	156	100.0	21.8	48.7	31.4	75.0
女 性						
2 0 ～ 2 9 歳	68	100.0	26.5	82.4	61.8	72.1
3 0 ～ 3 9	150	100.0	22.7	79.3	60.7	79.3
4 0 ～ 4 9	172	100.0	22.1	71.5	50.0	85.5
5 0 ～ 6 4	194	100.0	25.3	55.2	49.0	84.0
6 5 歳以上	148	100.0	8.8	59.5	43.9	79.7
農政局等別						
北 海 道	100	100.0	19.0	62.0	42.0	77.0
東 北	114	100.0	23.7	64.0	52.6	80.7
関 東	366	100.0	24.0	65.8	51.4	79.8
北 陸	90	100.0	23.3	62.2	50.0	65.6
東 海	88	100.0	20.5	60.2	56.8	73.9
近 畿	222	100.0	26.1	68.0	47.7	75.2
中国四国	195	100.0	17.4	63.1	44.1	74.4
九 州	164	100.0	28.0	65.2	41.5	78.0
沖 縄	12	100.0	25.0	58.3	25.0	58.3

単位：%

援農（農作業の手伝い）や景観保全等のためのボランティア活動	郷土食や地域の食材を用いた料理を味わうこと	野外観察や自然散策	祭りやイベントなどへの参加	観光、スポーツなどのレジャー	その他	特にない	無回答
14.9	65.0	56.1	36.0	36.9	1.9	2.0	-
16.9	65.9	58.0	38.4	36.0	1.8	1.3	-
12.0	63.7	53.4	32.7	38.1	2.0	3.1	-
12.8	62.4	53.0	38.8	41.0	1.8	2.3	-
16.7	67.2	58.7	33.7	33.3	1.9	1.8	-
8.0	64.2	45.3	40.9	51.8	0.7	0.7	-
12.2	64.4	57.9	43.2	53.6	1.4	1.4	-
16.8	61.4	58.1	38.6	35.2	2.3	1.7	-
20.4	68.6	59.9	35.9	27.8	1.5	1.5	-
12.5	65.5	53.3	25.0	26.3	2.6	3.9	-
7.2	62.3	36.2	46.4	62.3	1.4	1.4	-
6.3	60.9	52.3	43.0	55.5	3.1	2.3	-
13.5	54.8	50.8	42.1	35.7	0.8	3.2	-
15.7	65.7	61.4	37.1	30.7	0.7	-	-
17.3	66.7	55.1	30.8	33.3	2.6	3.8	-
8.8	66.2	54.4	35.3	41.2	-	-	-
17.3	67.3	62.7	43.3	52.0	-	0.7	-
19.2	66.3	63.4	36.0	34.9	3.5	0.6	-
23.7	70.6	58.8	35.1	25.8	2.1	2.6	-
7.4	64.2	51.4	18.9	18.9	2.7	4.1	-
9.0	62.0	46.0	33.0	30.0	-	3.0	-
13.2	78.1	56.1	36.0	40.4	2.6	0.9	-
21.6	64.8	56.3	35.2	34.7	1.6	2.5	-
7.8	56.7	44.4	28.9	35.6	1.1	3.3	-
11.4	73.9	64.8	37.5	34.1	1.1	-	-
13.1	65.3	57.2	36.0	38.7	2.3	2.3	-
11.3	62.1	56.9	40.0	37.4	3.6	1.0	-
18.3	61.6	59.8	39.0	43.3	1.2	1.8	-
-	58.3	75.0	25.0	25.0	-	8.3	-

1 消費情報提供協力者(つづき)

(2) 農村で泊ってみたい施設

(農村を訪れて行いたいことがあると答えた者のみ、複数回答(該当するものすべて))

単位：%

区 分	回 答 数	計	農家民宿	ホテル・旅館・ペンション・一般の民宿	市町村等の経営する公営宿泊施設	そ の 他	無 回 答
計	1 324	100.0	53.5	58.7	63.7	1.7	0.2
農村訪問の有無別							
訪れたことがある	790	100.0	54.6	55.4	63.8	1.9	0.1
訪れたことがない	534	100.0	51.9	63.5	63.7	1.5	0.2
男 女 別							
男 性	605	100.0	51.4	57.0	63.5	2.0	-
女 性	719	100.0	55.2	60.1	64.0	1.5	0.3
年 齢 階 層 別							
20～29歳	136	100.0	48.5	82.4	47.1	0.7	-
30～39歳	274	100.0	47.4	69.7	60.2	1.8	0.4
40～49歳	293	100.0	51.5	57.0	65.5	2.7	0.3
50～64歳	329	100.0	57.4	51.7	66.9	1.8	-
65歳以上	292	100.0	58.9	46.9	69.5	1.0	-
男女別・年齢階層別							
男 性							
20～29歳	68	100.0	50.0	79.4	44.1	1.5	-
30～39歳	125	100.0	44.8	72.0	56.0	1.6	-
40～49歳	122	100.0	47.5	53.3	64.8	3.3	-
50～64歳	140	100.0	54.3	50.0	67.9	2.1	-
65歳以上	150	100.0	58.0	44.0	73.3	1.3	-
女 性							
20～29歳	68	100.0	47.1	85.3	50.0	-	-
30～39歳	149	100.0	49.7	67.8	63.8	2.0	0.7
40～49歳	171	100.0	54.4	59.6	66.1	2.3	0.6
50～64歳	189	100.0	59.8	52.9	66.1	1.6	-
65歳以上	142	100.0	59.9	50.0	65.5	0.7	-
農政局等別							
北海道	97	100.0	38.1	60.8	67.0	2.1	-
東北	113	100.0	55.8	54.9	60.2	1.8	-
関東	357	100.0	56.6	57.7	66.4	0.3	0.6
北陸	87	100.0	43.7	66.7	66.7	3.4	-
東海	88	100.0	65.9	54.5	58.0	1.1	-
近畿	217	100.0	56.2	58.5	65.9	2.8	-
中国四国	193	100.0	52.8	59.1	60.6	1.6	-
九州	161	100.0	48.4	60.9	60.9	3.1	-
沖縄	11	100.0	72.7	45.5	63.6	-	-

(3) ログハウス付き農園を借りたいか

単位：%

区 分	回 答 数	計	思 っ	思 っ	無 回 答
計	1 351	100.0	49.4	50.6	-
農村訪問の有無別					
訪れたことがある	800	100.0	51.0	49.0	-
訪れたことがない	551	100.0	47.0	53.0	-
男 女 別					
男 性	619	100.0	52.5	47.5	-
女 性	732	100.0	46.7	53.3	-
年齢階層別					
20～29歳	137	100.0	54.0	46.0	-
30～39歳	278	100.0	50.7	49.3	-
40～49歳	298	100.0	54.7	45.3	-
50～64歳	334	100.0	56.3	43.7	-
65歳以上	304	100.0	33.2	66.8	-
男女別・年齢階層別					
男 性					
20～29歳	69	100.0	55.1	44.9	-
30～39歳	128	100.0	53.1	46.9	-
40～49歳	126	100.0	59.5	40.5	-
50～64歳	140	100.0	60.7	39.3	-
65歳以上	156	100.0	37.8	62.2	-
女 性					
20～29歳	68	100.0	52.9	47.1	-
30～39歳	150	100.0	48.7	51.3	-
40～49歳	172	100.0	51.2	48.8	-
50～64歳	194	100.0	53.1	46.9	-
65歳以上	148	100.0	28.4	71.6	-
農政局等別					
北海道	100	100.0	44.0	56.0	-
東北	114	100.0	53.5	46.5	-
関東	366	100.0	50.0	50.0	-
北陸	90	100.0	44.4	55.6	-
東海	88	100.0	58.0	42.0	-
近畿	222	100.0	54.1	45.9	-
中国四国	195	100.0	49.7	50.3	-
九州	164	100.0	39.0	61.0	-
沖縄	12	100.0	58.3	41.7	-

1 消費情報提供協力者（つづき）

(4) ログハウス付き農園を借りたい理由

（ログハウス付き農園を借りてみたいと答えた者のみ，複数回答（該当するものすべて））

単位：%

区 分	回 答 数	計	自分で好きな野菜等を育ててみたい	将来農村へ移住する準備として	子どもの教育のため	心身の健康管理のため	その他	無 回 答
計	667	100.0	76.2	7.9	28.9	81.0	4.8	-
農村訪問の有無別								
訪れたことがある	408	100.0	77.5	8.8	29.4	81.1	5.4	-
訪れたことがない	259	100.0	74.1	6.6	28.2	80.7	3.9	-
男 女 別								
男 性	325	100.0	72.0	8.6	32.9	82.2	3.4	-
女 性	342	100.0	80.1	7.3	25.1	79.8	6.1	-
年齢階層別								
20～29歳	74	100.0	81.1	6.8	36.5	62.2	6.8	-
30～39歳	141	100.0	58.2	5.7	53.9	73.8	2.8	-
40～49歳	163	100.0	77.3	11.0	33.7	76.7	3.7	-
50～64歳	188	100.0	82.4	8.5	10.1	92.0	6.4	-
65歳以上	101	100.0	84.2	5.9	15.8	91.1	5.0	-
男女別・年齢階層別								
男 性								
20～29歳	38	100.0	78.9	5.3	39.5	63.2	2.6	-
30～39歳	68	100.0	47.1	8.8	66.2	76.5	1.5	-
40～49歳	75	100.0	73.3	10.7	34.7	74.7	4.0	-
50～64歳	85	100.0	80.0	9.4	9.4	95.3	2.4	-
65歳以上	59	100.0	83.1	6.8	22.0	91.5	6.8	-
女 性								
20～29歳	36	100.0	83.3	8.3	33.3	61.1	11.1	-
30～39歳	73	100.0	68.5	2.7	42.5	71.2	4.1	-
40～49歳	88	100.0	80.7	11.4	33.0	78.4	3.4	-
50～64歳	103	100.0	84.5	7.8	10.7	89.3	9.7	-
65歳以上	42	100.0	85.7	4.8	7.1	90.5	2.4	-
農政局等別								
北海道	44	100.0	70.5	4.5	27.3	72.7	2.3	-
東北	61	100.0	65.6	4.9	44.3	72.1	3.3	-
関東	183	100.0	76.5	6.0	26.2	85.8	4.4	-
北陸	40	100.0	80.0	5.0	20.0	70.0	10.0	-
東海	51	100.0	76.5	9.8	21.6	82.4	3.9	-
近畿	120	100.0	75.8	15.0	34.2	79.2	5.0	-
中国四国	97	100.0	76.3	4.1	28.9	84.5	6.2	-
九州	64	100.0	84.4	12.5	23.4	84.4	4.7	-
沖縄	7	100.0	100.0	-	42.9	85.7	-	-

(5) ログハウス付き農園を利用する場合の利用形態
 (ログハウス付き農園を借りてみたいと答えた者のみ)

単位：%

区 分	回 答 数	計	日帰りで利 用	休日を利用 しての1～ 2泊程度で 利用	夏休み等の 休暇を利用 して長期滞 在をしながら 利用	そ の 他	無 回 答
計	667	100.0	11.1	74.2	13.2	1.3	0.1
農村訪問の有無別							
訪れたことがある	408	100.0	10.5	75.5	12.3	1.5	0.2
訪れたことがない	259	100.0	12.0	72.2	14.7	1.2	-
男 女 別							
男 性	325	100.0	10.5	75.1	12.9	1.2	0.3
女 性	342	100.0	11.7	73.4	13.5	1.5	-
年齢階層別							
20～29歳	74	100.0	5.4	70.3	23.0	1.4	-
30～39	141	100.0	8.5	78.0	12.1	0.7	0.7
40～49	163	100.0	9.2	74.2	16.0	0.6	-
50～64	188	100.0	12.8	76.1	9.0	2.1	-
65歳以上	101	100.0	18.8	68.3	10.9	2.0	-
男女別・年齢階層別							
男 性							
20～29歳	38	100.0	5.3	65.8	26.3	2.6	-
30～39	68	100.0	7.4	77.9	13.2	-	1.5
40～49	75	100.0	5.3	82.7	12.0	-	-
50～64	85	100.0	15.3	76.5	7.1	1.2	-
65歳以上	59	100.0	16.9	66.1	13.6	3.4	-
女 性							
20～29歳	36	100.0	5.6	75.0	19.4	-	-
30～39	73	100.0	9.6	78.1	11.0	1.4	-
40～49	88	100.0	12.5	67.0	19.3	1.1	-
50～64	103	100.0	10.7	75.7	10.7	2.9	-
65歳以上	42	100.0	21.4	71.4	7.1	-	-
農政局等別							
北海道	44	100.0	9.1	75.0	15.9	-	-
東北	61	100.0	1.6	85.2	13.1	-	-
関東	183	100.0	10.9	71.0	16.4	1.1	0.5
北陸	40	100.0	10.0	82.5	7.5	-	-
東海	51	100.0	11.8	76.5	9.8	2.0	-
近畿	120	100.0	14.2	66.7	18.3	0.8	-
中国四国	97	100.0	14.4	73.2	9.3	3.1	-
九州	64	100.0	9.4	81.3	6.3	3.1	-
沖縄	7	100.0	28.6	71.4	-	-	-

1 消費情報提供協力者(つづき)
 (6) ログハウス付き農園を利用する場合の妥当な借料
 (ログハウス付き農園を借りてみたいと答えた者のみ)

単位：%

区 分	回 答 数	計	年間5万 円未満	5～10	10～20	20～30	年間30万 円以上	無 回 答
計	667	100.0	44.4	40.3	10.9	2.2	0.3	1.8
農村訪問の有無別								
訪れたことがある	408	100.0	41.4	42.2	12.3	2.7	0.2	1.2
訪れたことがない	259	100.0	49.0	37.5	8.9	1.5	0.4	2.7
男女別								
男性	325	100.0	44.6	41.8	9.5	1.8	0.3	1.8
女性	342	100.0	44.2	38.9	12.3	2.6	0.3	1.8
年齢階層別								
20～29歳	74	100.0	31.1	45.9	14.9	4.1	1.4	2.7
30～39歳	141	100.0	50.4	37.6	7.8	2.8	-	1.4
40～49歳	163	100.0	38.7	46.6	12.3	1.2	-	1.2
50～64歳	188	100.0	44.1	36.7	13.3	2.7	0.5	2.7
65歳以上	101	100.0	55.4	36.6	5.9	1.0	-	1.0
男女別・年齢階層別								
男性								
20～29歳	38	100.0	36.8	44.7	10.5	-	2.6	5.3
30～39歳	68	100.0	48.5	39.7	5.9	4.4	-	1.5
40～49歳	75	100.0	41.3	46.7	9.3	1.3	-	1.3
50～64歳	85	100.0	42.4	38.8	15.3	2.4	-	1.2
65歳以上	59	100.0	52.5	40.7	5.1	-	-	1.7
女性								
20～29歳	36	100.0	25.0	47.2	19.4	8.3	-	-
30～39歳	73	100.0	52.1	35.6	9.6	1.4	-	1.4
40～49歳	88	100.0	36.4	46.6	14.8	1.1	-	1.1
50～64歳	103	100.0	45.6	35.0	11.7	2.9	1.0	3.9
65歳以上	42	100.0	59.5	31.0	7.1	2.4	-	-
農政局等別								
北海道	44	100.0	43.2	45.5	9.1	-	-	2.3
東北	61	100.0	44.3	52.5	3.3	-	-	-
関東	183	100.0	39.9	42.1	14.2	0.5	-	3.3
北陸	40	100.0	52.5	30.0	7.5	7.5	2.5	-
東海	51	100.0	35.3	35.3	17.6	9.8	-	2.0
近畿	120	100.0	45.8	45.0	6.7	1.7	-	0.8
中国四国	97	100.0	50.5	33.0	11.3	2.1	-	3.1
九州	64	100.0	48.4	34.4	12.5	3.1	1.6	-
沖縄	7	100.0	42.9	28.6	28.6	-	-	-

(7) 農村地域を訪れる場合に利用したい情報源
 (農村を訪れて行きたいことがあると答えた者のみ、複数回答(該当するものすべて))

単位：%

区 分	回答数	計	友人・知人	地方公共団体 (役場や観光協会)	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	インターネット	観光会社	その他	無回答
計	1 324	100.0	52.2	66.3	71.3	50.7	34.9	24.0	1.1	0.1
農村訪問の有無別										
訪れたことがある	790	100.0	53.5	66.8	71.6	49.6	36.7	22.5	1.3	0.1
訪れたことがない	534	100.0	50.2	65.5	70.8	52.2	32.2	26.2	0.7	-
男女別										
男性	605	100.0	46.9	66.1	68.6	50.1	40.7	20.8	0.8	-
女性	719	100.0	56.6	66.5	73.6	51.2	30.0	26.7	1.3	0.1
年齢階層別										
20～29歳	136	100.0	47.1	46.3	68.4	53.7	48.5	26.5	0.7	-
30～39歳	274	100.0	53.6	58.4	76.6	44.9	47.1	27.0	0.4	-
40～49歳	293	100.0	50.2	68.6	78.5	53.2	41.3	23.5	1.4	0.3
50～64歳	329	100.0	52.6	74.8	68.7	51.4	30.4	21.6	1.5	-
65歳以上	292	100.0	54.8	71.2	63.4	51.4	15.8	23.3	1.0	-
男女別・年齢階層別										
男性										
20～29歳	68	100.0	54.4	55.9	63.2	52.9	54.4	22.1	-	-
30～39歳	125	100.0	47.2	49.6	74.4	40.0	52.8	25.6	-	-
40～49歳	122	100.0	39.3	64.8	71.3	50.0	50.0	18.9	0.8	-
50～64歳	140	100.0	44.3	75.7	65.7	52.9	35.7	19.3	0.7	-
65歳以上	150	100.0	52.0	76.7	66.7	54.7	21.3	19.3	2.0	-
女性										
20～29歳	68	100.0	39.7	36.8	73.5	54.4	42.6	30.9	1.5	-
30～39歳	149	100.0	59.1	65.8	78.5	49.0	42.3	28.2	0.7	-
40～49歳	171	100.0	57.9	71.3	83.6	55.6	35.1	26.9	1.8	0.6
50～64歳	189	100.0	58.7	74.1	70.9	50.3	26.5	23.3	2.1	-
65歳以上	142	100.0	57.7	65.5	59.9	47.9	9.9	27.5	-	-
農政局等別										
北海道	97	100.0	46.4	60.8	70.1	45.4	34.0	25.8	2.1	-
東北	113	100.0	56.6	67.3	69.9	54.0	26.5	23.0	-	-
関東	357	100.0	50.7	68.1	71.7	45.7	40.6	33.9	1.4	0.3
北陸	87	100.0	42.5	57.5	74.7	55.2	31.0	16.1	-	-
東海	88	100.0	54.5	60.2	77.3	48.9	23.9	26.1	2.3	-
近畿	217	100.0	53.9	69.1	66.4	51.2	36.4	25.8	0.5	-
中国四国	193	100.0	47.7	70.5	69.4	55.4	39.4	16.1	1.6	-
九州	161	100.0	61.5	65.8	76.4	55.3	30.4	12.4	0.6	-
沖縄	11	100.0	72.7	45.5	63.6	45.5	18.2	18.2	-	-

1 消費情報提供協力者(つづき)

(8) インターネットによる農村の情報発信に望むこと(インターネットを

区 分	回 答 数	計	目的とする情報 を簡単に検索 できる工夫	常に新しい情報 の提供	農林漁業体験 や観光等につ いての詳細な メニュー
計	462	100.0	80.5	64.5	61.5
農村訪問の有無別					
訪れたことがある	290	100.0	80.7	63.1	60.3
訪れたことがない	172	100.0	80.2	66.9	63.4
男 女 別					
男 性	246	100.0	80.9	61.8	59.3
女 性	216	100.0	80.1	67.6	63.9
年齢階層別					
20～29歳	66	100.0	72.7	68.2	53.0
30～39歳	129	100.0	79.8	65.1	62.8
40～49歳	121	100.0	87.6	62.8	61.2
50～64歳	100	100.0	83.0	64.0	65.0
65歳以上	46	100.0	69.6	63.0	63.0
男女別・年齢階層別					
男 性					
20～29歳	37	100.0	78.4	70.3	56.8
30～39歳	66	100.0	78.8	62.1	51.5
40～49歳	61	100.0	85.2	59.0	62.3
50～64歳	50	100.0	86.0	58.0	60.0
65歳以上	32	100.0	71.9	62.5	71.9
女 性					
20～29歳	29	100.0	65.5	65.5	48.3
30～39歳	63	100.0	81.0	68.3	74.6
40～49歳	60	100.0	90.0	66.7	60.0
50～64歳	50	100.0	80.0	70.0	70.0
65歳以上	14	100.0	64.3	64.3	42.9
農政局等別					
北海道	33	100.0	87.9	63.6	63.6
東北	30	100.0	76.7	56.7	60.0
関東	145	100.0	82.8	60.7	59.3
北陸	27	100.0	74.1	70.4	59.3
東海	21	100.0	95.2	71.4	61.9
近畿	79	100.0	77.2	65.8	65.8
中国四国	76	100.0	77.6	65.8	59.2
九州	49	100.0	79.6	69.4	65.3
沖縄	2	100.0	50.0	100.0	50.0

情報源として利用したいと答えた者のみ、複数回答（該当するものすべて）

単位：%

宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報	農村への交通手段，所要時間等に関する情報	自然や農村の景観等の画像情報	インターネットで宿泊施設等を予約できる仕組み	都市の利用者側から意見・要望を伝える仕組み	その他	無回答
76.2	64.3	46.8	58.9	32.5	0.9	0.2
76.2	63.1	45.5	59.0	34.1	1.4	0.3
76.2	66.3	48.8	58.7	29.7	-	-
72.8	60.2	46.3	59.8	32.9	1.2	0.4
80.1	69.0	47.2	57.9	31.9	0.5	-
78.8	59.1	47.0	65.2	33.3	1.5	-
75.2	63.6	40.3	53.5	25.6	-	-
73.6	61.2	47.9	54.5	36.4	0.8	-
75.0	67.0	49.0	66.0	40.0	-	-
84.8	76.1	56.5	60.9	23.9	4.3	2.2
73.0	56.8	51.4	67.6	37.8	-	-
65.2	53.0	39.4	57.6	25.8	-	-
65.6	54.1	42.6	52.5	39.3	1.6	-
80.0	68.0	44.0	66.0	32.0	-	-
90.6	78.1	65.6	59.4	31.3	6.3	3.1
86.2	62.1	41.4	62.1	27.6	3.4	-
85.7	74.6	41.3	49.2	25.4	-	-
81.7	68.3	53.3	56.7	33.3	-	-
70.0	66.0	54.0	66.0	48.0	-	-
71.4	71.4	35.7	64.3	7.1	-	-
81.8	54.5	48.5	39.4	15.2	-	-
80.0	60.0	40.0	60.0	33.3	-	-
71.0	69.0	40.0	60.7	35.2	0.7	0.7
81.5	74.1	33.3	74.1	29.6	-	-
76.2	61.9	52.4	66.7	47.6	-	-
81.0	65.8	55.7	59.5	27.8	1.3	-
73.7	63.2	53.9	56.6	34.2	2.6	-
79.6	55.1	51.0	57.1	34.7	-	-
50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-

1 消費情報提供協力者（つづき）

(9) 農村の受入体制に関して望むこと（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	地域の案内人や 体験活動の指導 など人手の充実	地域特産物や新 鮮な農産物の直 売所等の充実	農村に関する各 種情報提供の充 実
計	1 351	100.0	54.9	69.1	50.1
農村訪問の有無別					
訪れたことがある	800	100.0	55.0	69.8	51.5
訪れたことがない	551	100.0	54.8	68.1	48.1
男女別					
男 性	619	100.0	52.7	64.3	50.1
女 性	732	100.0	56.8	73.1	50.1
年齢階層別					
20～29歳	137	100.0	50.4	56.2	41.6
30～39歳	278	100.0	57.2	60.1	49.6
40～49歳	298	100.0	57.7	67.4	52.0
50～64歳	334	100.0	56.0	77.5	54.5
65歳以上	304	100.0	51.0	75.3	47.7
男女別・年齢階層別					
男 性					
20～29歳	69	100.0	53.6	53.6	40.6
30～39歳	128	100.0	53.1	55.5	44.5
40～49歳	126	100.0	52.4	61.1	47.6
50～64歳	140	100.0	52.1	75.0	57.9
65歳以上	156	100.0	52.6	69.2	53.8
女 性					
20～29歳	68	100.0	47.1	58.8	42.6
30～39歳	150	100.0	60.7	64.0	54.0
40～49歳	172	100.0	61.6	72.1	55.2
50～64歳	194	100.0	58.8	79.4	52.1
65歳以上	148	100.0	49.3	81.8	41.2
農政局等別					
北海道	100	100.0	43.0	71.0	48.0
東北	114	100.0	52.6	75.4	50.9
関東	366	100.0	59.8	69.7	54.4
北陸	90	100.0	54.4	58.9	48.9
東海	88	100.0	67.0	68.2	53.4
近畿	222	100.0	56.8	65.8	48.6
中国四国	195	100.0	50.3	72.3	47.7
九州	164	100.0	51.2	68.3	46.3
沖縄	12	100.0	33.3	75.0	33.3

単位：%

宿泊施設の整備	農村景観の保全 など美しい村づ くりの推進	スポーツ・レク リエーション施 設の充実	交通網等のイン フラ整備	そ の 他	無 回 答
63.4	45.1	24.9	38.5	2.2	0.4
61.3	48.3	23.4	36.8	2.8	0.5
66.6	40.5	27.0	41.0	1.5	0.4
62.8	45.9	29.9	38.4	1.8	0.3
63.9	44.4	20.6	38.5	2.6	0.5
65.0	40.1	41.6	44.5	0.7	0.7
69.8	41.0	35.3	36.7	1.8	0.4
62.1	41.3	23.8	34.6	1.7	0.3
57.8	53.0	17.1	35.3	2.7	0.9
64.5	46.1	17.4	44.7	3.3	-
66.7	40.6	52.2	47.8	1.4	-
70.3	45.3	40.6	32.0	0.8	-
56.3	38.1	31.7	31.7	0.8	0.8
60.0	50.0	20.0	37.1	2.1	0.7
62.8	51.3	18.6	46.2	3.2	-
63.2	39.7	30.9	41.2	-	1.5
69.3	37.3	30.7	40.7	2.7	0.7
66.3	43.6	18.0	36.6	2.3	-
56.2	55.2	14.9	34.0	3.1	1.0
66.2	40.5	16.2	43.2	3.4	-
66.0	39.0	35.0	36.0	1.0	1.0
63.2	50.0	28.9	31.6	2.6	0.9
66.1	45.4	18.6	39.9	2.2	0.3
53.3	36.7	24.4	37.8	1.1	-
70.5	44.3	20.5	31.8	2.3	-
67.6	41.9	30.6	48.2	2.7	0.5
61.0	46.2	25.6	35.9	3.1	0.5
56.1	51.8	22.6	36.0	1.8	0.6
50.0	58.3	41.7	33.3	-	-

2 農業者モニター

(1) 都市から農村を訪れてもらうために取り組みたいこと（複数回答（該当

区 分	回 答 数	計	田植え，稲刈りなどの農林漁業体験	ぶどう，いちご狩りなどの観光農園，観光牧場	そば打ち，ジャム作りなどの農産物加工体験
	人				
計	2 935	100.0	47.9	33.2	19.7
都市と農村の交流に関する取組の有無別					
取組を行っている	347	100.0	49.0	40.9	22.8
取組を行っていない	2 588	100.0	47.7	32.1	19.3
農業地域類型別					
都市的地域	675	100.0	43.6	32.1	17.0
平地農業地域	770	100.0	50.6	34.8	20.0
中間農業地域	913	100.0	50.1	34.3	19.8
山間農業地域	577	100.0	45.8	30.5	22.2
農政局等別					
北海道	186	100.0	43.0	21.5	18.8
東北	359	100.0	58.2	30.1	25.3
関東	656	100.0	41.2	35.7	23.0
北陸	210	100.0	56.2	26.7	21.4
東海	211	100.0	42.2	28.4	17.1
近畿	280	100.0	45.7	42.1	13.6
中国四国	508	100.0	45.3	32.1	16.1
九州	476	100.0	54.0	38.2	19.7
沖縄	49	100.0	49.0	26.5	12.2

するものすべて))

単位：%

農産物直売所等による地域特産品や新鮮な農産物の販売	援農（農作業の手伝い）や景観保全等のためのボランティア活動の受け入れ	農家レストラン等による郷土食や地域の料理の提供	農家民宿	その他	取り組む意向はない	無回答
64.9	44.2	15.7	14.8	4.7	7.2	0.3
74.6	43.2	19.3	17.0	9.5	2.0	0.6
63.6	44.4	15.2	14.5	4.1	7.9	0.2
67.0	44.7	13.2	10.8	3.9	8.6	0.4
65.3	46.2	16.9	14.8	3.8	5.2	0.1
61.8	46.2	15.2	17.0	4.7	7.4	0.3
66.7	37.8	17.9	15.9	6.9	7.8	0.2
56.5	57.0	17.2	21.0	2.7	6.5	-
60.2	48.5	19.8	18.9	2.5	6.4	-
66.8	46.6	12.7	11.4	4.4	8.1	0.5
66.7	37.6	14.8	14.3	6.2	6.7	-
67.8	35.5	12.3	9.0	7.1	5.7	0.5
70.7	35.7	17.1	12.9	6.4	7.1	1.1
64.6	40.4	14.2	14.8	4.5	9.6	0.2
63.7	47.1	17.6	17.9	5.3	5.3	-
67.3	59.2	28.6	14.3	2.0	6.1	-

2 農業者モニター（つづき）

(2) 農家民宿を開業するに当たっての課題（農家民宿に取り組みたいと答えた者のみ，複数回答（該当するものすべて））

単位：％

区 分	回 答 数	計	開業資金の確保	開業に当たっての手続き	マーケティングなどの経営ノウハウの取得	その他	無 回 答
	人						
計	434	100.0	64.5	59.0	68.9	10.6	0.7
都市と農村の交流に関する取組の有無別							
取組を行っている	59	100.0	67.8	61.0	69.5	18.6	-
取組を行っていない	375	100.0	64.0	58.7	68.8	9.3	0.8
農業地域類型別							
都市的地域	73	100.0	69.9	65.8	72.6	16.4	-
平地農業地域	114	100.0	64.0	51.8	67.5	8.8	1.8
中間農業地域	155	100.0	63.2	60.0	67.7	9.0	-
山間農業地域	92	100.0	63.0	60.9	69.6	10.9	1.1
農政局等別							
北海道	39	100.0	66.7	53.8	74.4	7.7	-
東北	68	100.0	60.3	60.3	70.6	10.3	-
関東	75	100.0	64.0	57.3	77.3	9.3	-
北陸	30	100.0	73.3	50.0	50.0	13.3	3.3
東海	19	100.0	68.4	47.4	68.4	10.5	-
近畿	36	100.0	61.1	66.7	63.9	11.1	2.8
中国四国	75	100.0	57.3	61.3	65.3	12.0	-
九州	85	100.0	69.4	64.7	68.2	11.8	1.2
沖縄	7	100.0	85.7	28.6	85.7	-	-

(3) 都市と農村に関する情報を受発信するために必要な取組（複数回答（該当するものすべて））

単位：％

区 分	回答数	計	インターネットホームページの開設	都市地域へのアンテナショップの出店	都市地域でのイベントの開催	旅行会社や観光関連会社との連携	近隣市町村との広域的な連携の強化	都市地域の市町村との定期的な交流（姉妹提携等）	地域内の異業種との連携や組織化	その他	無回答
計	2 935	100.0	68.2	35.9	39.3	35.7	48.2	47.1	39.5	2.5	0.9
都市と農村の交流に関する取組の有無別											
取組を行っている	347	100.0	72.9	38.3	44.7	40.3	44.4	51.0	44.7	3.5	0.6
取組を行っていない	2 588	100.0	67.5	35.6	38.5	35.0	48.7	46.6	38.8	2.4	0.9
農業地域類型別											
都市的地域	675	100.0	66.4	35.3	38.7	31.9	48.1	41.9	41.0	1.9	1.0
平地農業地域	770	100.0	69.7	36.5	41.2	39.7	47.3	47.7	42.9	2.2	0.8
中間農業地域	913	100.0	67.8	35.3	40.4	35.8	48.6	48.7	39.2	2.7	0.7
山間農業地域	577	100.0	68.8	37.1	35.5	34.5	48.7	49.9	33.6	3.1	1.0
農政局等別											
北海道	186	100.0	73.1	29.0	35.5	43.5	51.1	43.0	50.5	-	0.5
東北	359	100.0	68.8	37.6	43.7	36.5	45.7	51.5	42.1	2.2	0.8
関東	656	100.0	70.3	32.9	36.3	35.4	44.8	45.7	37.7	2.9	1.1
北陸	210	100.0	67.6	31.4	41.9	38.1	41.0	54.3	36.7	3.8	0.5
東海	211	100.0	61.1	33.2	30.8	29.4	47.9	38.9	39.8	2.8	0.9
近畿	280	100.0	67.9	31.8	43.6	37.1	46.8	45.0	31.1	3.6	1.8
中国四国	508	100.0	68.1	40.2	37.6	31.5	54.1	49.4	36.8	1.6	0.4
九州	476	100.0	67.2	41.4	43.1	36.8	50.2	47.3	44.1	2.5	0.6
沖縄	49	100.0	61.2	49.0	40.8	44.9	59.2	40.8	44.9	4.1	2.0

2 農業者モニター（つづき）

(4) インターネットで情報発信する場合に必要な内容（インターネットホーム

区 分	回 答 数	計	必要な情報を簡単に検索できること	常に新しい情報	農林漁業体験や観光等についての詳細なメニュー
	人				
計	2 001	100.0	82.1	57.9	70.1
都市と農村の交流に関する取組の有無別					
取組を行っている	253	100.0	81.8	59.3	72.7
取組を行っていない	1 748	100.0	82.2	57.7	69.7
農業地域類型別					
都市的地域	448	100.0	85.9	63.4	65.8
平地農業地域	537	100.0	82.1	56.6	73.0
中間農業地域	619	100.0	81.9	57.7	70.6
山間農業地域	397	100.0	78.1	53.9	70.3
農政局等別					
北海道	136	100.0	83.8	60.3	68.4
東北	247	100.0	83.4	56.3	72.1
関東	461	100.0	83.1	62.5	70.9
北陸	142	100.0	78.9	51.4	69.7
東海	129	100.0	77.5	55.0	60.5
近畿	190	100.0	84.2	59.5	69.5
中国四国	346	100.0	79.8	54.3	70.8
九州	320	100.0	82.8	58.8	70.3
沖縄	30	100.0	90.0	56.7	86.7

ページの開設が必要だと答えた者のみ，複数回答（該当するものすべて）

単位：%

宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報	農村への交通手段，所要時間等に関する情報	自然や農村の景観等の画像情報	宿泊施設等を予約できる仕組み	都市側（利用者）からの意見・要望を把握できる仕組み	その他	無回答
56.2	56.5	58.4	41.9	61.2	1.9	0.3
59.3	58.9	64.8	42.3	64.4	1.6	0.4
55.8	56.2	57.4	41.8	60.7	1.9	0.3
48.0	54.2	54.7	31.9	63.8	2.0	0.2
58.3	56.2	55.5	43.6	60.7	1.9	0.6
59.8	56.1	62.4	45.1	62.4	2.3	0.2
57.2	60.2	60.2	45.8	56.9	1.3	0.3
53.7	49.3	58.1	38.2	60.3	2.9	0.7
61.5	54.3	65.2	49.8	66.4	1.6	-
53.6	55.1	55.7	36.9	58.6	1.5	0.2
61.3	53.5	53.5	45.8	62.7	2.1	1.4
48.8	51.2	54.3	37.2	55.0	-	0.8
52.1	56.3	54.2	33.2	57.9	1.6	-
57.2	62.7	58.4	46.0	60.7	3.5	-
56.3	58.4	62.8	42.5	64.1	1.6	0.3
86.7	76.7	63.3	73.3	76.7	-	-

2 農業者モニター（つづき）

(5) 農村に訪れてもらうために必要な受入体制（複数回答（該当するものすべて））

区 分	回 答 数	計	宿泊施設の整備	地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の整備	農村景観の保全など美しい村づくりの推進
	人				
計	2 935	100.0	53.7	62.6	60.0
都市と農村の交流に関する取組の有無別					
取組を行っている	347	100.0	53.6	70.0	69.2
取組を行っていない	2 588	100.0	53.7	61.6	58.7
農業地域類型別					
都市的地域	675	100.0	39.4	71.1	53.5
平地農業地域	770	100.0	56.0	61.8	60.5
中間農業地域	913	100.0	59.7	60.5	62.5
山間農業地域	577	100.0	57.9	57.2	62.7
農政局等別					
北海道	186	100.0	61.8	51.6	73.1
東北	359	100.0	62.7	56.3	63.0
関東	656	100.0	45.6	66.8	58.4
北陸	210	100.0	57.6	65.2	58.6
東海	211	100.0	40.3	64.9	52.6
近畿	280	100.0	49.6	67.5	54.6
中国四国	508	100.0	54.7	61.6	57.9
九州	476	100.0	58.8	60.9	63.0
沖縄	49	100.0	69.4	73.5	69.4

単位：%

スポーツ・レクリエーション施設の充実	交通網等のインフラ整備	人材の育成	情報の受発信体制の整備	その他	無回答
20.0	30.6	52.3	52.1	2.9	0.7
19.9	34.3	61.7	61.4	4.3	0.3
20.1	30.1	51.0	50.8	2.7	0.8
20.1	24.3	49.2	50.8	2.4	0.7
20.1	27.9	54.8	54.8	3.4	0.5
20.6	32.5	55.3	52.0	2.7	0.7
18.9	38.6	47.7	49.9	2.9	1.0
17.2	27.4	48.9	53.8	2.2	0.5
18.4	28.7	57.1	56.3	1.1	0.6
20.4	26.2	48.6	53.8	3.8	1.2
19.0	25.2	51.9	50.0	2.9	0.5
20.4	21.8	52.6	43.6	2.4	0.5
19.6	31.8	55.7	52.1	4.3	0.7
24.0	38.4	51.0	52.6	2.6	0.4
15.8	35.5	55.3	51.3	2.7	0.6
42.9	42.9	42.9	38.8	4.1	2.0

2 農業者モニター（つづき）

(6) 都市と農村の交流を図るため育成が必要な人材（複数回答（該当するものすべ

区 分	回 答 数	計	マーケティング等の ノウハウを有する人 材	地域住民の意見を集 約できる人材
		人		
計	2 935	100.0	45.8	58.8
都市と農村の交流に関 する取組の有無別				
取組を行っている	347	100.0	52.7	59.9
取組を行っていない	2 588	100.0	44.9	58.6
農業地域類型別				
都市的地域	675	100.0	43.1	56.3
平地農業地域	770	100.0	49.9	58.1
中間農業地域	913	100.0	44.8	60.0
山間農業地域	577	100.0	45.2	60.7
農政局等別				
北 海 道	186	100.0	46.8	59.7
東 北	359	100.0	49.6	54.6
関 東	656	100.0	45.1	56.3
北 陸	210	100.0	49.5	54.8
東 海	211	100.0	47.4	56.9
近 畿	280	100.0	46.4	61.1
中国四国	508	100.0	41.5	63.0
九 州	476	100.0	45.8	61.3
沖 縄	49	100.0	42.9	63.3

て))

単位：%

農林漁業体験等の指導ができる人材	イベントや体験プログラムの企画などの総合企画ができる人材	農産物加工等の技術を有する人材	その他	無回答
61.5	65.5	43.0	2.8	1.0
66.9	70.6	50.1	3.7	0.3
60.8	64.8	42.0	2.6	1.1
61.2	64.1	35.7	2.7	1.2
58.3	68.3	45.3	2.3	1.2
64.7	66.0	43.4	2.7	0.7
61.2	62.6	47.7	3.5	1.2
64.5	59.7	46.2	1.1	1.6
59.9	70.5	47.1	2.2	1.7
61.3	64.3	38.1	3.0	1.2
61.9	68.6	44.8	2.9	0.5
55.0	60.7	40.3	3.3	0.9
58.9	67.1	41.8	3.9	1.4
64.6	64.8	41.9	2.2	0.6
62.8	66.8	45.2	3.2	0.6
63.3	61.2	65.3	2.0	-

[参考]

平成12年度 農林水産情報交流ネットワーク事業 全国アンケート票
都市と農村の交流に関する意識・意向について

(平成12年10月)(消費情報提供協力者用)

農林水産省

アンケート票に記載いただいた内容は秘密扱いとし、統計を作成する以外の目的に使用することはありませんので、ありのままを回答用紙に御記入ください。

「都市と農村の交流」は、昨年7月に成立した「食料・農業・農村基本法」において重要な施策の一つとして位置づけられています。

この「都市と農村の交流」は、農作業体験等を通じて都市住民にゆとりある生活とやすらぎをもたらすとともに、農山漁村地域(以下、「農村」といいます。)においても雇用・就業機会の創出や地域の活性化を促進することができるという、都市と農村の双方にとって有益な取組です。

本アンケートは、今後、都市と農村の交流を推進するための効果的な施策を検討するために、農村で行いたいことや農村側の受入体制に係る要望などについての意識・意向を把握するものです。

問1 あなたが農村を訪れて行きたいことは何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 田植え、稲刈りなどの農林漁業体験
- 2 ぶどう、いちご狩りなどの観光農園、観光牧場の利用
- 3 そば打ち、ジャム作りなどの農産物加工体験
- 4 地域特産品や新鮮な農産物の購入
- 5 援農(農作業の手伝い)や景観保全等のためのボランティア活動
- 6 郷土食や地域の食材を用いた料理を味わうこと
- 7 野外観察や自然散策
- 8 祭りやイベントなどへの参加
- 9 観光、スポーツなどのレジャー
- 10 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)
- 11 特にない → 問5へお進みください。

注：棚田オーナー制度等の下での農作業や借りた農園等で行う農作業は選択肢「1」として御回答ください。

問2 農村に宿泊滞在する場合に、泊まってみたいと思う施設は何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 農家民宿
- 2 ホテル・旅館・ペンション・一般の民宿
- 3 市町村等の経営する公営宿泊施設
- 4 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

注：農家民宿とは、例えば、農林漁業や農産物加工、農村生活等の体験を提供したり、自家栽培の野菜などを食事として提供したりする農林漁業者が経営する民宿のことです。

問3 農村地域へ訪れる場合、利用したい情報源は何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 友人・知人
- 2 地方公共団体(役場や観光協会)
- 3 新聞・雑誌
- 4 テレビ・ラジオ
- 5 インターネット
- 6 観光会社
- 7 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

(問3で「5」と答えた方にお聞きします。)

問4 今後、インターネットによる農村の情報発信が進んでいく中で、充実して欲しいことは何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 目的とする情報を簡単に検索できる工夫
- 2 常に新しい情報の提供
- 3 農林漁業体験や観光等についての詳細なメニュー
- 4 宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報
- 5 農村への交通手段、所要時間等に関する情報
- 6 自然や農村の景観等の画像情報
- 7 インターネットで宿泊施設等を予約できる仕組み
- 8 都市の利用者側から意見・要望を伝える仕組み
- 9 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

近年、都市住民の緑や自然に対するニーズが高まってきており、中でも、週末に農村に滞在して、野菜などを栽培してみたいという声が多くなってきています。このため、農林水産省では、年間を通して利用できる、宿泊が可能なログハウス付き農園を整備し、貸し出すことについて支援する方策を検討しています。

(全員にお聞きします。)

問5 あなたは、このようなログハウス付き農園を借りてみたいと思いますか。
(該当する番号を1つ回答用紙に記入してください。)

- 1 思う
- 2 思わない → 問9へお進みください。

(問5で「1」と答えた方にお聞きします。)

問6 ログハウス付き農園を借りてみたいと思う理由は何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 自分で好きな野菜等を育ててみたい
- 2 将来農村へ移住する準備として
- 3 子どもの教育のため
- 4 心身の健康管理のため
- 5 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

(問5で「1」と答えた方にお聞きします。)

問7 あなたが、ログハウス付き農園を利用する場合、どのような利用形態になると思いますか。

(該当する番号を1つ回答用紙に記入してください。)

- 1 日帰りで利用
- 2 休日を利用しての1～2泊程度で利用
- 3 夏休み等の休暇を利用して長期滞在をしながら利用
- 4 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

(問5で「1」と答えた方にお聞きします。)

問8 あなたが、ログハウス付き農園を利用する場合、1年間の借料(50～100㎡程度の農園と30～50㎡程度のログハウス(個人専用)の借料)はどの程度が妥当だと思いますか。

(該当する番号を1つ回答用紙に記入してください。)

- 1 年間5万円未満
- 2 年間5万円以上10万円未満
- 3 年間10万円以上20万円未満
- 4 年間20万円以上30万円未満
- 5 年間30万以上

(全員にお聞きします。)

問9 あなたが農村を訪れるに当たって、受入体制に関して望むことは何ですか。

(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 地域の案内人や体験活動の指導など人手の充実
- 2 地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の充実
- 3 農村に関する各種情報提供の充実
- 4 宿泊施設の整備
- 5 農村景観の保全など美しい村づくりの推進
- 6 スポーツ・レクリエーション施設の充実
- 7 交通網等のインフラ整備
- 8 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

御協力ありがとうございました。

平成12年度 農林水産情報交流ネットワーク事業 全国アンケート票

都市と農村の交流に関する意識・意向について

(平成12年10月)(農業者モニター用)

農林水産省

アンケート票に記載いただいた内容は秘密扱いとし、統計を作成する以外の目的に使用することはありませんので、ありのままを回答用紙に御記入ください。

「都市と農村の交流」は、昨年7月に成立した「食料・農業・農村基本法」において重要な施策の一つとして位置づけられています。

この「都市と農村の交流」は、農林漁業体験等を通じて都市住民にゆとりある生活とやすらぎをもたらすとともに、農山漁村地域(以下、「農村」といいます。)では雇用・就業機会の創出や地域の活性化を促進することができるという、都市と農村の双方にとって有益な取組です。

本アンケートは、今後、都市と農村の交流を推進するための効果的な施策を検討するために、都市と農村の交流を図るための取組等に関する意識・意向を把握するものです。

**問1 都市から農村を訪れてもらうために、あなたが取り組みたいと思うことは何ですか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)**

- 1 田植え、稲刈りなどの農林漁業体験
- 2 ぶどう、いちご狩りなどの観光農園、観光牧場
- 3 そば打ち、ジャム作りなどの農産物加工体験
- 4 農産物直売所等による地域特産品や新鮮な農産物の販売
- 5 援農(農作業の手伝い)や景観保全等のためのボランティア活動の受け入れ
- 6 農家レストラン等による郷土食や地域の料理の提供
- 7 農家民宿
- 8 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)
- 9 取り組む意向はない(理由を回答用紙に記入してください。)

(問1で「7」と答えた方にお聞きします。)

**問2 農家民宿を開業するに当たって、あなたはどのような課題がありますか。
(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)**

- 1 開業資金の確保
- 2 開業に当たっての手続き
- 3 マーケティングなどの経営ノウハウの取得
- 4 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

裏面にお進みください

(全員にお聞きします。)

問3 都市から農村に訪れてもらうために、農村においてどのような受入体制が必要だと思いますか。(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 宿泊施設の整備
- 2 地域特産物や新鮮な農産物の直売所等の整備
- 3 農村景観の保全など美しい村づくりの推進
- 4 スポーツ・レクリエーション施設の充実
- 5 交通網等のインフラ整備
- 6 人材の育成
- 7 情報の受発信体制の整備
- 8 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

問4 都市と農村の交流を図るため、あなたはどのような人材の育成が必要だと思いますか。(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 マーケティング等のノウハウを有する人材
- 2 地域住民の意見を集約できる人材
- 3 農林漁業体験等の指導ができる人材
- 4 イベントや体験プログラムの企画などの総合企画ができる人材
- 5 農産物加工等の技術を有する人材
- 6 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

問5 都市と農村に関する情報を受発信するために、どのような取組が必要だと思いますか。(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 インターネットホームページの開設
- 2 都市地域へのアンテナショップの出店
- 3 都市地域でのイベントの開催
- 4 旅行会社や観光関連会社との連携
- 5 近隣市町村との広域的な連携の強化
- 6 都市地域の市町村との定期的な交流(姉妹提携等)
- 7 地域内の異業種との連携や組織化
- 8 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

(問5で「1」と答えた方にお聞きします。)

問6 インターネットにより都市と農村の交流に関する情報を発信する場合、どのような内容が必要だと思いますか。(該当する番号をすべて回答用紙に記入してください。)

- 1 必要な情報を簡単に検索できること
- 2 常に新しい情報
- 3 農林漁業体験や観光等についての詳細なメニュー
- 4 宿泊施設や体験メニュー等の利用料金の情報
- 5 農村への交通手段、所要時間等に関する情報
- 6 自然や農村の景観等の画像情報
- 7 宿泊施設等を予約できる仕組み
- 8 都市側(利用者)からの意見・要望を把握できる仕組み
- 9 その他(具体的に回答用紙に記入してください。)

御協力ありがとうございました。

[利用者のために]

1 アンケートの内容

昨年7月に成立した「食料・農業・農村基本法」において重要な施策の一つとして位置づけられている「都市と農村の交流」を推進するための効果的な施策を検討するために、農村で行いたいことや農村側の受け入れ体制に係る要望などについての意識・意向を把握した。

2 アンケートの対象

生産者（農業者、林業者、漁業者）、流通加工業者及び消費者の意見・意向等を迅速かつ的確に把握して農林水産行政に反映させることなどを目的とした「農林水産情報交流ネットワーク事業」において、全国に配置しているモニターの中から、次のモニターを対象とした。

(1) 消費情報提供協力者 : 1,480 人

消費情報提供協力者は、原則として、都道府県庁所在地の都市に在住する20歳以上の者（農林漁家、料理飲食店、旅館経営等の世帯は選定対象としない。）を選定基準として、男女別・年齢階層別におおむね均等となるように選定した。

(2) 農業者モニター : 3,233 人

農業者モニターは、原則として、農産物販売金額1位の経営部門において一定基準以上の規模を有し、今後とも積極的に農業経営を行う意欲があり、かつ、地域のリーダー的な役割を果たしている農業経営者を選定した。

3 アンケート実施時期

平成12年10月

4 アンケート方法

モニターにアンケート票を送付し、農林水産省の職員による面接・聞き取りの方法により行った。

5 回収結果等

区 分	配付者数 (人)	有効回答数 (人)	有効回答率 (%)
計	4,713	4,286	90.9
消費情報提供協力者	1,480	1,351	91.3
農業者モニター	3,233	2,935	90.8

6 用語の説明等

- (1) 農家民宿とは、例えば、農林漁業や農産物加工、農村生活等の体験を提供したり、自家栽培の野菜などを食事として提供したりする農林漁業者が経営する民宿をいう。
- (2) ログハウス付き農園とは、野菜などを栽培しながら農村に滞在できるように、年間を通して農園と宿泊可能なログハウスを利用できるものをいう。
- (3) 農業地域類型とは、地域農業構造を規定する基盤的条件の等質性を考慮し、「都市的地域」は可住地に占めるD I D面積割合、人口密度が高い市町村、平地農業地域は耕地率、平坦地割合等が大きい市町村、中間農業地域は平地農業地域と山間農業地域の中間的な性格の市町村、山間農業地域は林野率が著しく高い地域、に分類したものである。

なお、詳細は次表のとおりである。

農業地域類型	基準指標
都市的地域	可住地に占めるD I D面積が5%以上で、人口密度約500人以上又はD I D人口2万人以上の市町村。 可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の市町村。ただし、林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	耕地率20%以上かつ林野率50%未満の市町村。ただし、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が90%以上のものを除く。 耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の市町村。
中間農業地域	耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の市町村。 耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の市町村。
山間農業地域	林野率80%以上かつ耕地率10%未満の市町村。

注：1) 決定順序：都市的地域 山間農業地域 平地農業地域・中間農業地域

2) D I D「人口集中地区」とは、人口密度約4,000人/km以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。

3) 傾斜は、1筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。

(4) 農政局等の区分は次のとおりである。

北海道：北海道
東北：青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島
関東：茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉，東京，神奈川，山梨，長野，静岡
北東陸：新潟，富山，石川，福井
東近畿：岐阜，愛知，三重
中国四国：滋賀，京都，大阪，兵庫，奈良，和歌山
中九：鳥取，島根，岡山，広島，山口，徳島，香川，愛媛，高知
沖縄：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分，宮崎，鹿児島
沖縄：沖縄

(5) 数値は、各設問（各区分）の有効回答数計を100.0とする割合である。

(6) 表示単位未満を四捨五入したため、内訳の積み上げと計とは必ずしも一致しない。

(7) 「(複数回答)」の表示があるものは、計が100.0にならない。

(8) 統計表に使用した「-」は、該当のないことを表す。

〈連絡先〉

農林水産省 統計情報部

企画調整課 地域・環境情報室 地域情報班

電話：03-3502-8111(内線3093,3094)

03-3502-9427(直通)



流通消費統計課 食品産業動向班

統計はあなたの暮らしに活かしている

電話：03-3502-8111(内線3297,3285)

03-3501-2747(直通)

農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】「統計情報」

(農林水産情報は再生紙を使用しています。)